

いずかへ

今金町農業協同組合

2019
8
Vol.522

第55回今金町畜産共進会



第55回 今金町畜産共進会 開催 !!

第55回 今金町畜産共進会

7月17日、第55回目を迎える今金町畜産共進会が開催されました。

当日は乳用牛20頭、黒毛和種牛26頭の合計46頭が出陳され、生産農家の日頃の研鑽努力による改良成果が披露されました。

審査は厳格公正に行われ、乳用牛の部では、未經産牛で「スカイザリミット ドアマン バーバラ ET」（出陳者・菊地章太さん）、経産牛で「インマヌエル ダイヤモンド アテイツク」（出陳者・山崎良介さん）が、肉用牛の部では、未經産牛で「まりな」（出陳者・木島隆浩さん）、経産牛で「みさ」（出陳者・木島隆浩さん）がそれぞれ最高位を受賞しました。



▲ 乳用牛 経産最高位
インマヌエル ダイヤモンド アテイツク



▲ 乳用牛 未經産最高位
スカイザリミット ドアマン バーバラ ET



▲ 黒毛和種 経産最高位 みさ



▲ 黒毛和種 未經産最高位 まりな

賞 名		名 号	出 陳 者
乳用牛未經産	最高位	スカイザリミット ドアマン バーバラ ET	菊地 章太
	準最高位	クリサンス ソロモン エコー レイチエル	菊地 章太
乳用牛経産	最高位	インマヌエル ダイヤモンド アテイツク	山崎 良介
	準最高位	インマヌエル クリント アツトウツド	山崎 良介
黒毛和種未經産	最高位	まりな	木島 隆浩
	準最高位	みんめい	村上 寛明
黒毛和種経産	最高位	みさ	木島 隆浩
	準最高位	まこかつ	佐藤 弘一

種馬鈴しょ防疫検査 全筆合格しました！！



日本一の「今金男しゃく」の元となる種馬鈴しょの防疫検査が先月号で掲載した第一期に続き、第二期が7月3日、第三期が7月18日に実施され全筆合格となりました。

春から優良種子生産に向けて何度も圃場を巡回してきた生産者の皆さん、抜き取り等指導に当たられた補助員もほつとされた事と思います。

今後も自主検査の実施など厳格な検査を行い、先輩諸氏の努力により現在の地位を築いた「今金男しゃく」の名声を維持、向上させる為に収穫まで気を緩めずに生育管理・環境整備をお願い致します。

広域人参・大根部会 現地研修会を実施



7月30日、檜山北部広域人参部会と檜山北部大根部会が合同で、現地研修・目揃え会を行いました。現地研修会では、人参2圃場、大根1圃場を視察し、現在の生育状況や収穫機械の実演を行いました。

目揃え会では、市場より販売情勢の報告、普及センターより病害虫防除についての情報提供が行われました。

ミニトマト振興会 目揃え会を開催



7月22日、今金町ミニトマト振興会は、野菜倉庫にて目揃え会を開催致しました。目揃え会には32名の生産者が出席し、出荷する際の色乗りや選別する際の規格、品質向上に向けての注点を改めて確認し合いました。また、食味検査も行われ、品種間での味や色艶の違いについて意見を交換し合いました。

道南畜産共進会 肉用牛の部 木島 隆浩さん 最高位受賞！！



各部別 1 等入賞結果

部 別	名 号	出 陳 者
第 2 部	みんめい	村上 寛明
第 3 部	みつざくら	佐藤 弘一
第 4 部	ぐりりん	木島 隆浩

7月24日に、ホクレン主催の第65回道南畜産共進会（肉用牛の部）が、八雲町畜産共進会会場で行われました。

審査員には、北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部次長の岸大輔氏が行い、渡島・檜山管内から出陳された18頭（内、今金から12頭）の肉牛が品位や体格、毛並み、皮膚の弾力性を競いました。

審査は厳格公正に行われ、経産（生後48ヶ月未満）において、「ぐりりん」（出陳者・木島隆浩さん）が最高位の栄冠に輝きました。

乳用牛の部については、8月21日に行われます。詳細は次号で掲載する予定です。

理事会報告

第7回理事会（令和元年7月29日）

◆報告事項

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会報告について
3. 第二委員会報告について
4. 種子馬鈴薯第一期〜第三期防疫検査の結果について
5. 農畜産物の販売状況及び生育状況について
6. 盆期間中の業務について
7. コンプライアンス講習会の実施報告について
8. 顧客属性照会システムの定期結果報告について
9. 大口信用供与（5千万超）理事会決定に係る経営状況の報告について
10. 今金町畜産共進会結果報告について
11. 不祥事未然防止にかかる一斉点検実施結果報告について

◆議決事項

- 議案第1号 令和元年度情勢と農畜産物の栽培・管理等及び農産物の取扱について
- 議案第2号 マネロングイドラインとギャップ分析について
- 議案第3号 個人情報取扱規程の改正について
- 議案第4号 人事規程の改正について
- 議案第5号 固定資産の取得について
- 議案第6号 27号倉庫の修繕について



毎日の暮らしをいきいきさせる いま読みたい記事がいっぱい！

食と農から始まる。JAグループのファミリー・マガジン



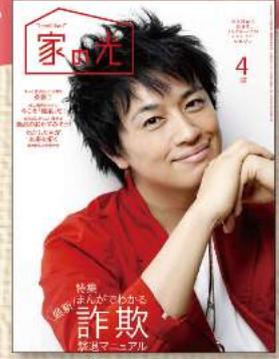
デザインを一新して、さらに読みやすく使いやすくなりました

毎月3大特集



手芸 & 健康

JA自己改革や協同の
たいせつさを伝える記事も
わかりやすく！
全国の地域情報も掲載



年6回別冊付録が
付きます



食と農から始まる。JAグループのファミリー・マガジン

家の光	誌代(税込)	2019年11月号まで	2019年12月号より
	普通月号	617円	629円
	付録月号(1~4・5・7~9月号)	906円	922円
	家計簿付き12月号	1,008円	1,027円

※消費税変更にと
もなず、2019年
12月号より定価を
改定します。

お申し込みはお近くの本・支店(所)へ JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町1-1 TEL .03-3266-9039 <http://www.ienuhikari.net>

J A 今金町女性部について

④ミドルについて

今月号は女性部の中心層であるミドルの活動についてです。



女性部の中心層って色々と忙しそう感じだしちょっと参加しづらいなあ…

確かに色々と行事はありますぞ。
ただ繁忙期は行事が少なくなっていますぞ。
まずは1年間の行事ですぞ！



6月上旬	花プランター設置 道内視察研修
11月上旬	文化祭
12月上旬	道外視察研修
12月中旬	忘年会
1月上旬	常勤者との懇親会兼新年会
3月下旬	総会



あれ意外と少ないですねえ。

以上は大体決まっているところで他に食育への参加（年1回）
や道南地区女性協の催しが年3～4回あるぐらいですぞ。
出欠については基本的に自由ですぞ。



道南地区って女性部の上部団体のことでしょ。
町内でも大変なのに町外の行事にまでは出れないわ

道南地区女性協に関しては基本的に部会長以下の三役の対応
が多いですぞ。
一般の部員に参加してもらうのは11月に1回（2～3名）と
2月に1回（数名）の参加してもらうものだけですぞ！



なるほどねえ…
活動は役員が全部きめているんですか？

今年から年に数回（4月上半期について・9月下半期について・他随時）
で部員全員で会議を行って行事の内容を決めることにしましたぞ。
色々な意見を吸収できる体制を整えましたぞ！



次は女性部の活動内容について詳しくいきますぞ！
まずは、女性部活動の花形の文化祭ですぞ！



催し物や自分で作った手芸品等の出品をしていますぞ。
他にも講話を聴いたり毎年色々な出し物をしてますぞ



手芸とかは自分だけだと中々やらないんだよね…
催し物もなあ…なんもやらないと参加しづらいしなあ…

懇親を深めることが目的ですので参加することに意義がありますぞ！
手芸品等については別の集まりの時に作ったものとかも大歓迎ですぞ！



お次は道外視察についてですぞ！
道外視察は毎年12月初旬に3～7名で行きますぞ。
主な内容は市場への表敬訪問でうまくいけば自分が作った
馬鈴薯を発見したりと楽しいことがいっぱいですぞ！



誌面の関係上今月号はここまでですぞ
まだまだ色々な行事がありますぞ詳しく知りたい方は
農業経営課の成田までご連絡をですぞ！
(TEL 0137-82-0212)
来月号はエルダー（いちい会）の活動についてですぞ！



世界とともに目指す「SDGs」

国連が定めた「持続可能な開発目標(SDGs)」という言葉が、世界中で注目を集めています。「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」など17の目標が掲げられており、この目標を達成するために各国政府はもちろん、民間の企業や団体の参加と貢献が期待されています。協同組合も達成に当たり役割を果たすべき民間セクターの一つとして明記されており、国際協同組合同盟(ICA)は目標達成に向けた貢献を約束しています。

日本の協同組合でも、例えば日本生協連が「コープSDGs行動宣言」を採択し行動をすすめるなど、SDGsへの取り組みが動き出しています。JA全国女性協も「第65回通常総会の特別決議」の中でSDGsに取り組むことを決定しています。持続可能な社会の実現に当たっては、食料輸入による環境負荷や食品ロスなど、食や農に関連する課題も多く残されています。JAも地域社会の課題解決に努めるとともに、SDGsの達成へ貢献していきます。

語句解説

【持続可能な開発目標(SDGs)】(エスディーゼーズ)

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されており、人間、地球及び繁栄のための行動計画として、17の目標と関連する169の具体的なターゲットが定められています。発展途上国を対象にしたミレニアム開発目標(MDGs)を引き継ぐもので、先進国も含め取り組むこととされています。

SDGsの17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



耕そう、大地と地域のみらい。



【事例1】モーターでワイヤガラスを刈っていたところ、電柱のワイヤーに引っかかり、進行できなくなりハンドルを取られて転倒した。キャブ付きトラクターだったので、大けがにはならなかった。

【事例2】牧草をラウンドボールにしていた。成形・梱包が終わったので、ベラーから降ろしていた。降ろそうとした場所がくぼ地だったので、少し移動した。その際にシャッターが開いたままだったので、ベールが転がり落ち、補助者に当たり、下敷きになり全身打撲を負った。

対策……ラウンドベールは直径も大きく、とても重くなっています。人力で転がしたりすることはできません。降ろす場所の地形や補助作業者の安全を確認して降ろしましょう。特に傾斜現場では、谷側に転がってしまうこともあります。転がり防止のためのくいを立てたり、くさびを使うことも事故防止には有効です。飼養管理作業の安全をしっかり確保しましょう。

ストップ！ 農作業事故

飼料生産用機械の事故事例と対策

人間工学専門家 ● 石川文武

乳牛や肉牛の飼育には飼料生産作業が欠かせません。経営の規模によって、圃(ほ)場作業をコントラクターなどに依頼している場合もあるでしょう。これらの作業についての事故事例と対策を考えましょう。

耕耘(こううん)から種まきまでは他の作目と同じです。刈り取りから乾草、集草、梱包(こんぼう)などで専用の機械を使います。刈り取りと梱包で多くの重大事故が発生しています。

えるためのワイヤーが使われている事例が多いのですが、進行方向や日の当たり具合で、視認性が低下することがあります。電力会社からワイヤーの位置を変えてもらおうと良いでしょう。それが無理な場合には、地上1.5m程度のところにリボン(結ぶこと)と、ワイヤーが地面に刺さっている部分に、ポールを立てましょう。

檜山農業改良普及センター 檜山北部支所より 営農情報 8月号

() は、7月15日作況調査の平年値と遅速日数

今後の農作物管理	
水稲	<p>7月15日現在(早5日)</p> <p>適切な水管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出穂・開花時までに入水し、浅水状態を保ちましょう。 ・開花終了後は、間断かんがいを実施します。ほ場表面にひびが入る前に入水しましょう。 ・出穂後25日頃を目安に落水しましょう。落水後、幅1cm以上のひび割れが生じないよう、適宜走り水を行いましょ。 <p>発生予防による病害虫防除</p> <p>基幹防除後の補完防除は、予防に基づき実施しましょう(要防除水準は先月号を参照)。</p> <p>くいもち病>基幹防除は①出穂期と②その7~10日後が目安です。</p> <p><カメムシ類>残効の長い薬剤を使うことで、出穂期から7~10日後の1回防除が可能です。</p> <p>来年に向けた育苗床土の準備</p> <p>土壌診断により必要な改善(pH矯正、養分バランス調整等)を、今年中に行いましょう。</p>
畑	<p>◎秋まき小麦</p> <p>・9月は次年度のは種が始まります</p> <p>は種前に土壌診断を行い、土壌pHを確認し極端に低い場合は、炭カルなど石灰質資材で矯正しましょう。生育期間中に低pHによる障害が出てしまうと、対処の方法がなく施肥効果が半減します。</p> <p>・は種量の調節を行いましょ!!</p> <p>「きたほなみ」は茎数が増加しやすく、適期・適量は種が重要です。は種作業の前に、時期とは種量を考慮し、止業期に追肥ができるは種量に合わせましょう。は種量は種量調節のダイヤルを調節して、適量は種を行いましょ!!</p> <p>◎露地ばれいしょ(早5日)</p> <p>・茎葉処理について</p> <p>デシカン乳剤の使用法、使用基準を守りましょう。土壌が極端に乾燥しているときは避け、朝露の無い時間帯に、茎葉にムラなく散布しましょう。</p> <p>・収穫作業について</p> <p>キズや打撲といった機械作業による規格外の発生が増えていきます。収穫前に収穫機械の調節・整備、特に緩衝材部分の調整を行いましょ。また、収穫時にコンベヤの回転速度・掘取り刃の深さを調節しましょう。</p> <p>茎葉処理後10日以降、ほ場が乾いた晴天の日に収穫作業を行いましょ。寒い日に行くと打撲が多くなります。</p> <p>収穫後のいもは、風通しの良い光の当たらない場所に置きましょう。JAで行う収量調査結果を参考に作業を進めてください。</p> <p>◎早出しばれいしょ(早5日)</p> <p>・収穫作業について</p> <p>皮剥けを防止するため丁寧な収穫し、必ず風乾を実施し品質の良いばれいしょの出荷に努めましょ。</p> <p>◎大豆(早6日)</p> <p>・品種に合わせた病害虫防除</p> <p>黄大豆では紫斑病が黒大豆ではべと病が子実に病斑を形成し問題となります。べと病は、風通しが悪いと発生しやすくなります。生育と発生状況を観察し、適期防除に努めましょ。</p> <p>・マメシクイガ 早めの防除を!</p> <p>近年全道的に発生が増え、被害が増えています。大豆連作ほ場や昨年の大豆作付ほ場に近いほ場では特に注意し、早期にローテーション防除を実施ましょ。</p> <p>◎小豆(早2日)</p> <p>・病害虫の防除</p> <p>病害の発生や今後の天候に十分注意し、防除を行いましょ。</p> <p>・マメアブラムシに注意!</p> <p>マメアブラムシは、黒色で集団寄生するのが特徴です。ほ場をよく観察し、早期の防除に努めましょ。</p> <p>・病害の防除(灰色かび病・菌核病)</p> <p>今後茎葉が繁茂し、病害の発生・蔓延の恐れがあります。病害の発生状況を確認し、早期防除を実施ましょ。</p> <p>◎てんさい(早4日)</p> <p>・病害虫の発生に合わせた防除</p> <p>ほ場をよく観察し、病害虫の発生状況に注意ましょ。褐斑病の発生がピークを迎えます。早め早めの防除を心がけましょ。ヨトウムシは2化期目の発生になります。若齢幼虫のうち早期の防除を行いましょ。またハダニは発生を確認したら、すみやかに防除を行いましょ。</p> <p>・育苗土の準備</p> <p>病害虫が発生する恐れのない腐植に富む土を準備ましょ。pH矯正目標は6.0~6.5です。土壌pHを測定し、必要に応じて石灰質資材で矯正ましょ。</p>

今後の農作物管理	
畜産	<p>◎牧草(早2日) 飼料用とうもろこし(早4日)</p> <p>・畜産の暑熱対策</p> <p>管理による暑熱対策 6つのポイント</p> <p>①放牧地やパドックに庇陰場所を確保する、②牛舎内換気は風速が不足していないか、風の当たらない死角がないか確認する、③密飼いを避けて敷料の交換を早めに行い湿度を下げる、④いつでも新鮮な水が飲めるようする。⑤飼槽は凹凸の補修をする、⑥牛を細かく観察して、異常牛を早めに発見し治療に努める。</p> <p>飼料による暑熱対策 4つのポイント</p> <p>①良質な粗飼料は、第一胃の熟産生量を少なくすることで嗜好性の高いものを給与する。②カリウム、ナトリウム、マグネシウムなどの要求量が増えるので、塩、重曹やミネラルを1~2割程度増給する③粗飼料やTMRの給与が1日1~2回の場合、早朝や夕方から夜間の涼しい時間帯に給与する。④給与回数と掃き寄せ回数を多くして、飼槽での二次発酵を防ぐとともに摂取回数を増やす</p> <p>・2番草の刈取り</p> <p>チモシー主体草地の刈取り適期は、1番草刈取り後50~55日ですが、マメ科率15%以上で1番草を早刈りしたほ場や、中・晩生種主体のほ場は、55~60日程度の生育期間を確保ましょ。</p> <p>・草地の追肥</p> <p>オーチャードは8月下旬に新芽の発生や分けつを行います。収量性向上のために、この時期に適正な追肥をましょ。チモシー主体草地では刈取り後5~10日頃を目安に施肥を行いましょ。</p>
園芸	<p>◎ミニトマト</p> <p>・高温期の栽培管理</p> <p>株の消耗によるガク枯れや落花が多くなるので、状況に合わせた適切な「かん水と追肥」を行いましょ。</p> <p>高温、乾燥、強日照が続く場合には「日焼け果」が発生しやすくなる為、遮光資材などを利用して遮熱対策を行いましょ。</p> <p>また8月中~下旬に開花した果房が最終収穫果房となるので、果房の上位本葉2枚を残して摘みましょ。</p> <div data-bbox="901 1198 1252 1467" data-label="Image"> </div> <p>◎だいこん</p> <p>・軟腐病対策を重点に</p> <p>高温期の収穫は、品質を保持する為に品温が低い時間帯に収穫し、収穫に関しては試し切りをおこなって障害根の混入を避けましょ。</p> <p>また8月は軟腐病が多発しやすく、は種後25日目頃からの防除をおこないます。</p> <p>体系防除としては、は種後25日~30日目に銅水和剤、その1週間後にオキシリニック酸剤、さらにその1週間後にオキシテラサイクリン剤の散布を行い、銅水和剤には炭酸カルシウム剤を添加ましょ。</p> <p>◎にんじん</p> <p>・適期収穫に努めましょ</p> <p>収穫遅れは裂根、皮目肥大などが発生し、品質の低下を招くので、肥大状況を確認しながら適期収穫し、また品質保持の為に、品温の低い時間帯に収穫ましょ。</p> <p>黒葉枯病防除は、発病初期から10日間隔の防除に努めましょ。</p>

檜山農業改良普及センター 檜山北部支所
TEL 0137-84-5514
FAX 0137-84-5596
E-mail hiho-nokai-hokubu.11@pref.hokkaido.lg.jp

檜山 普及センター





チンゲンサイ

～日本で人気の中国野菜～

チンゲンサイのプロフィール

【分類】アブラナ科アブラナ属

【原産地】中国

【おいしい時期(旬)】通年(露地物は春・秋)

【主な栄養成分】β-カロテン、ビタミンC、カルシウム、イソチオシアネート、カリウム、ビタミンKなど

解説: KAORU



チンゲンサイのチカラ

β-カロテン
体内で必要な量だけビタミンAに変換されるのでβ-カロテンが豊富

ビタミンC
β-カロテンとの相乗効果で「免疫力向上、風邪予防、美肌など」に効果が期待できる

イソチオシアネート
アブラナ科の野菜が持つ成分の抗がん作用があるとされる

カリウム、カルシウム、ビタミンK
血圧上昇を抑制する働きがあり、高血圧予防やむくみ改善に役立つカリウム、骨を丈夫にするカルシウム、止血作用のあるビタミンKなども含有

見分け方

上部
葉は美しい淡緑色で肉厚の葉の幅が広く、密に付いている葉脈がはっきりしている

NG
鮮度が落ちて黄色く変色する

下部
ふくらみを帯びているつやと張りがある葉の軸が短い

全体的に張りがありみずみずしい!

楽しみ方・食べ方のコツ

中華料理
中華風の炒め物やクリーム煮、あん掛けなどは定番

和洋中、癖がなく幅広いメニューに! 優しい甘味とシャキシャキの食感

炒め物や煮込み、おひたし、あえ物、スープなど

栄養成分が流れ出るのを防げるよ

色鮮やかに仕上げるコツ
塩を振って油で炒め、その後熱湯で湯通しをして水を切るが良い

ゆで方
沸騰させた熱湯の中に、根元部分を先に入れ、葉全体を入れてゆでる。食感や栄養価が損なわれてしまうため、ゆで過ぎに注意

ゆで上がったらすぐに冷水に落とし、冷ましてからよく水気を切って軽く絞って使うと、色と食感が生きる

保存方法

冷蔵保存
湿らせたペーパータオルまたは新聞紙で包み、ポリ袋に入れるからラップして、冷蔵庫の野菜室で保存

葉野菜の中では日持ちしやすく、できただけ新鮮なうちに食べよう

長期保存する場合
冷凍保存
軽くゆでてしっかりと水を切り、小分けにする

チンゲンサイのいろいろ

ミニチンゲンサイ
10～15cmほどと短いミニサイズ。形や味は一般的なチンゲンサイと同じ。柔らかく、株のまま丸ごと形を生かした調理ができる

チンゲンサイ
20～25cmほどの一般的な長さの葉は丸みがあり茎は肉厚で幅広い。シャキシャキとした食感と癖のない味わいが特徴の中華料理では欠かせない食材

パクチョイ
チンゲンサイと同じような形だが、特徴は茎の部分が白い。癖がなく、食べやすく、シャキシャキとした食感で、どんな料理にも使える

栄養を生かした調理法

高温でサッと炒めることで、熱に弱いビタミンCの損失を最小限に。油に溶けやすいβ-カロテンを、油と一緒に効果的に摂取!

油との相性が抜群

油で炒めると色鮮やかにしたり、油も加わる。時間がたっても退色しにくい。栄養も効率良く摂取できる

チンゲンサイのヒミツ

「青梗菜」(チンゲンサイ)中国から伝わった野菜。中国では古くから食べられていた

日本への伝来
1972年の日中国交回復以降の食感が良く、優しい味わいのチンゲンサイは、日本人の食文化になじみやすく好まれた。ちなみに和名はタイサイ(体菜)

以前は「青茎(青軸)パクチョイ」「白茎(白軸)パクチョイ」と呼んでいたが、現在は、青軸をチンゲンサイ(青梗菜)、白軸をパクチョイ(白菜)と呼び名が統一されている

J Aグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A北海道中央会

7月3日に全道J Aの組合長ら70名が参加し、国際貿易協定交渉の情勢並びに令和2年度国費予算概算要求に係る農林水産省との意見交換会を実施しました。日米貿易協定交渉を含む国際貿易協定については、農業が犠牲にならないよう取り進めるよう十分な検証と対策を執行するよう要望しました。国費予算概算要求については、J Aグループ北海道で決定した政策提案を元に、作目別共通対策、水田農業対策、畑作青果対策、酪農畜産対策と農林水産省に対して、北海道の生産現場に必要な意見を要望しました。今年度は「食料・農業・農村基本計画」を見直す5年に1度の重要な年であり、見直しにあたっては専業農家が多い北海道農業が食料安定供給に果たす役割の明確な位置づけと、北海道農業の根幹を支えている家族経営が農業生産を維持・拡大できる施策を盛り込むこと等、を要望しました。引き続き、J Aグループ北海道の政策提案の実現を図り、今後も北海道の農家が安心して営農できるように取り組んで参ります。



J A北海道信連

札幌市の大通公園には、各企業等の協力により造成された「スポンサー花壇」があり、JAバンクも、農林中央金庫が中心となつて、今年7月6日、農林中央金庫が中心となつて、今年7月6日、農林中央金庫職員などが参加し、大通公園西4丁目緑化事業へJAらしい緑化事業への参加を通じて、JAバンクには豊かな地域社会づくりに貢献しています。



J A共済連北海道

J A共済連では、7月6日に札幌ドームで開催された「北ガスグループ6時間リレーマラソン」に有志26名が参加しました。他の企業も多数参加しており、J A共済連では「ひと、いえ、くるまの総合保障」を掲げ、職員が揃いのTシャツを着て一生懸命走ることで、J A共済を大きくPRしました。今後、このような活動を通して多くの皆さんに「J A共済」を知っていただくよう活動していきます。



ホクレン

ホクレン女子陸上競技部は、北海道内の小学校で「みんなぞろぞろ！陸上教室」を開催しています。今年度は厚真町の厚真中央小学校を皮切りに、同校を含む6校を対象として、走り方の基本や基礎トレーニング方法などを分かりやすく指導しています。この活動は地域・社会貢献活動の一環として2011年から続けております。厚真中央小学校では4、6年生合わせて約70人を指導し、楽しみながらランニングの基本や筋力トレーニングを教えました。



J A北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様、の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



農家経営と 所得増大に役立つ情報



●購読のお申し込みは **JA** へ 購読料 1カ月2,520円(税込)

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS



日本農業新聞

<http://www.agrnews.co.jp>

協同の輪を広げ 自己改革を進めよう JAグループ情報共有運動

JA広報いまかね 522号 ホームページ <https://ja-imakane.or.jp/>

発行：今金町農業協同組合 住所：北海道瀬棚郡今金町字今金 141 番地 電話：0137-82-0212(直通) 編集：営農部農業経営課 印刷：今金はやし印刷社